



実践クラブ
まわたり みつはる
馬渡 光春 議員

島原城築城400年記念事業

Q 実行委員会の構成と開催状況は。

A 市、議会、商工業、農漁関係、市民団体、交通機関など、関係41団体で構成し、平成30年度から令和元年度までに会議を4回開催した。

Q 実施した事業と経費は。

A キャッチフレーズ、ロゴマーク募集、様々な事業の実施や島原城一斉清掃などで約388万円。関連事業は天守閣外壁等改修、無電柱化など3事業で、約5億9218万円。

Q ふるさと納税での築城400年枠の基金の状況は。

A 経費を差し引き、昨年度末の基金残高は約8400万円。

Q 今後の計画と記念事業の周知や気運醸成の対策は。

A 10月19、20日を中心に記念行事を企画。半年後の事業年の1月に備え、早急に今後の事業を示したい。インターネットなど様々な手段で情報を発信し、観光大使、ふるさと納税大使にもできる相談はしたい。

中学校部活動の地域移行

Q 市内中学校の現状は。

A 運動部47、文化部10の計57、加入率は80・5%。団体競技では1校でチーム編成ができない部が増加状況。平成30年度から令和4年度までに5の部活が廃部や休部の状況。

Q 部活動の地域移行のメリット、デメリットは。

A 活動の選択肢が広がり、専門的な指導が可能になる反面、指導者や受け皿の確保、保護者の経済的な負担や指導者の兼業等の課題も多い。

道路管理における市民の安全対策

Q ①新山原町線の上の原交差点に一時停止の設置を急げ。

A ②有明大野線の中央線の整備を。

Q ①関係機関等に要望する。

A ②延長4・8キロメートルのうち、1・4キロメートルが消えている。予算の範囲で施工する。



全国市議会議長会表彰

第99回全国市議会議長会定期総会において、市議会議員として、長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、4人の議員が表彰を受賞され、7月12日の定例会本会議において表彰状の伝達を行いました。



本田 順也 議員
(在職20年以上)



林田 勉 議員
(在職15年以上)



永田 光臣 議員
(在職15年以上)



本多 秀樹 議員
(在職15年以上)